

## MicroCal Auto-iTC 使用ルール

- ・装置の使用開始時にセンター利用申込書を提出して下さい。
- ・初めて使用する人は必ず使用法を習熟した人の指導のもと使用して下さい。
- ・次の予約者に受け継ぐ際は、サンプルセルの洗浄をしっかりと行なって下さい。測定結果にノイズが見られるときは、後述の洗浄手順に従いセルを洗浄して下さい。
- ・予約は基本として3日間を超えないようにして下さい。もし3日間を超える測定になる場合はセンター職員に連絡して下さい。
- ・予約は、創薬センター・化合物スクリーニングに関連する予約については2週間前から、それ以外の実験は1週間前からとします。
- ・メンテナンスに必要な試薬・消耗品はセンター保管の試薬・物品を使用してください。必要なときは薬品庫・物品庫から出すのでセンター職員に声をかけて下さい。
- ・プレートやチューブなどの消耗品は原則各自で用意して下さい。化合物スクリーニングに関連する実験の消耗品については別途ご相談下さい。
- ・メンテナンスおよびサンプルの測定に共通の試薬・物品を使用した際は使用数、使用量等をセンター職員に報告して下さい。
- ・作製するプロジェクトには所属の名前を入れて下さい。
- ・使用後の試薬・物品などは装置使用終了後、各自で整理して下さい。
- ・測定に使用するサンプル、**Buffer**、超純水は必要に応じて脱気してください。
- ・測定前には、リファレンスセルへ超純水を充填してください。(日本語マニュアル p19 参照)
- ・測定を繰り返しても装置に影響を与えないようなサンプルの場合は、5サンプルごとに1回、システムが汚れてしまうサンプル(疎水性が高いなど)の場合は1サンプルごとに cleaner スクリプトを少なくとも1つ実施してください。
- ・超純水、20%Decon90、メタノールが少量になったら各自で補充し、瓶に日付を記載して下さい。Decon90、メタノールはセンターの試薬を使用してください。必要なときはセンター職員に声をかけて下さい。
- ・測定終了後は、**System** タブにある **Fill Cell** をクリックしてサンプルセルに超純水を充填してください。(日本語マニュアル p33 参照)
- ・何かトラブルがあった場合は必ずセンター職員に報告して下さい。

## 洗浄について

測定結果にセルの汚れによるノイズがある場合は、各自でサンプルセル、ピペットの洗浄を行ってください。この作業は水による洗浄では不十分なときに実施してください。

ハミルトンシリンジは洗浄専用のものを使用してください。

## 洗浄手順

MicroCal Auto-iTC200 日本語簡易マニュアル“メンテナンス”を参照して下さい。

- 1) 洗浄の際は、“Water”のメソッドを選択してください。
- 2) 20% Contrad (Decon 90) を  $400\mu\text{l}$  ずつ 6 ウェルに分注し、脱気済超純水を  $400\mu\text{l}$  ずつ 6 ウェルに分注してください。20% Contrad (Decon 90)と脱気済超純水のインジェクションの回数は、セルの汚れの程度によって、適宜変更してください。
- 3) 洗浄後は、System タブにある Fill Cell をクリックしてサンプルセルに超純水を充填してください。(日本語マニュアル p33 参照)